

2024 年度事業計画書

特定非営利活動法人未来 ISSEY

1 事業実施の方針

今年度未来 ISSEY は、支援の対象者である「病気を抱える子ども・高校生とご家族」が「適切な教育を受け、社会で活躍する将来を目指して」活動を進めます。

具体的には休眠預金活用助成事業「心のヨリドコロから始まる ママと子どもの自立支援事業～病気を抱える子どもとその母親が経験者と共に集い、心理的・経済的自立を目指す～」が最終年度となります。居場所「みらいキューブ」の有用な活用、「マイスタースクール」運営の拡大、「スキルマルシェ」事業の拡大を進めます。

また入院・治療中の高校生が、学校を休学・退学することなく学ぶことができるよう、全国 4 か所で「長期入院・療養中の高校生の学びを止めないための協力体制構築事業」を進め、地域の力で教育のあり方を変えるきっかけ作りを行います。

また当事者の孤立や負担に寄り添うべく年の近い学生サポーター「グッドブラザー」とのふれあい・交流体験や学習支援を継続します。香川県・高松市小児慢性特定疾病児童等自立支援事業委託（電話相談・経験者相談会）・入院付き添い家族への応援グッズ入り「エールバッグ」配布など家族支援事業も継続的に行っていきます。

またチャリティーイベント「レモネードスタンド」・チャリティー商品販売等、当事者理解を深め広げて支援者拡大を目指す企画にも着手します。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の 予定人数	(A) 受益対象者の範囲 (B) 予定人数	事業費の 予算額 (千円)
子どもや家族を孤立させないための事業	心のヨリドコロから始まるママと子どもの自立支援事業 (拠り所カフェ・マイスタースクール・スキルマルシェ)	4月～2月	香川県内・全国	4人	(A)対象の子どもと家族・関係者 (B)各回0～5人程度	4200
	長期入院・療養中の高校生の学びを止めないための協力体制構築事業	4月～3月	全国 (大阪・東京・北海道・福岡)	4人	(A)各地域の一般市民・企業・対象の高校生と家族・教育関係者・医療従事者等 (B)各回200人程度	3500
	グッドブラザー事業(病室へ訪問し、子ども達との触れ合い、学習支援、院内交流イベント開催)	月3回対面・オンライン交流開催 年4回季節イベント開催	香川大学医学部附属病院及び四国こどもとおとなの医療センター及びオンライン上	各回2～5人	(A)対象の子ども (B)各回0～20人程度	600

	香川県・高松市 小児慢性特定疾 病児童等自立支 援事業（電話相 談,ピアサポート 交流会,相談会）	電話相談年 48回 イベント年 3回	丸亀事務所 高松事務所 イベント各会場	各回1 名 イベン ト3人	(A)対象の子 どもと家族 (B)電話相談各 回0~3人程 度、 イベント 3~20家族	1100
	「エールバッ グ」配布事業	年12回	香川大学医学部附属 病院及び四国こども とおとなの医療セン ター	各回4 名	(A)対象の家 族 (B)各回20家 族程度	396
	交流支援ロボッ ト貸出事業	随時	香川県内	延べ 20名 程度	(A)対象の家 族 (B)15人	106
子どもや 家族を取り 巻く環境の理解 を深める 情報発信 事業	講演活動	年5回程度	各会場	1人	(A)一般 (B)各回10~ 50人程度	70
	がん教育ゲスト ティーチャー	年3回程度	県内小・中学校	各回1 人	(A)小・中学 生・教員 (B)各回10~ 100人程度	50
	セプテンバーゴ ールドイベント	9月	香川県内イベント	4名	(A)一般 (B)数千人程 度	1000
	レモネードスタ ンド事業	年10回程 度	香川県内イベント	各回 1~2 名	(A)一般 (B)各回50~ 500人程度	300
	販売事業	随時	委託 HP 対面販売	3人	(A)対象の子 どもと家族・ 一般 (B)100人程 度	300
子どもや 家族に役 立つ商 品・スキ ルの販売 事業	「表現技法」講 義	毎週1コマ	大手前高松中学校	1人	(A)中学1年 生 (B)各回60人 程度	800

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施予定 日時	実施予定 場所	従事者の 予定人数	事業費の 予算額 (千円)
該当なし					